

日時：2022年1月9日（日）10：00～12：30

場所：高尾森林ふれあい推進センター

（以下敬称略、順不同）

出席者：13名

鈴木幸代、脇本和幸、飯塚義則、藤岡 眞、鍛冶健二郎、三井大造、古谷一祐、横井行男、篠原直樹、  
槇田幹夫、瀬川真治、丹野 修、長谷川守

欠席：田口農雄、石川雄一、久保雅春、熊木秀幸、小勝眞佐枝

司会・進行：脇本 書記：

(1) はじめに

本日の企画会議の進行方法について確認。

(2) 企画書事前検討会での意見交換及び今後の方向について説明（長谷川）

A：昨年度及び今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策として「緊急事態宣言」が発令され、ふれあいイベントの中止が多かった。中止した場合に年数、回数をどのように取り扱うかについて意見交換をした。

（結論・1）主幹事は企画から実施、事後報告までを完結した場合に1回とカウントする。つまり、中止の場合は回数にカウントをしない。主幹事は3回までを目途とする。（年数ではなく回数）

（結論・2）「木下沢の溪流ジャブジャブ歩き」（主幹事：石川雄一）：石川さんは3回実施しているが、本人から“もう1回主幹事で実施をしたい”との強い要望があり、2022年度は認める事にしました。但し、2023年は必ず次の主幹事を育てる事を条件としました。

B：主幹事・副幹事の担当数（年度内）について

2022年度の場合、親子観察会（3回）、特別企画・GC作戦を除く18イベントについて主幹事、副幹事は36名（1人1回担当とする場合）ですが、担当している方は22名（主幹事13名、副幹事9名）です。残り14名分を先の22名の中で、複数の方が複数回を担当しており約40%を占めています。つまり、事業部会担当者の一部に集中している傾向にあると思われる。多くの方が参加できるようにしたほうが良い。

（結論）2023年度以降は、可能なかぎり主幹事および副幹事の交代ができるように2022年度イベントのスタッフへの配慮と呼びかけ・働きかけを行う。

C：主幹事手当（謝金）について

主幹事手当を検討してほしい、という提案に対し意見交換を行った。

（結論）主幹事は他のスタッフより拘束時間が多いので、“主幹事手当”を設ける事を提案する。

金額については、実施した場合に納入する事業部会への協力金（4,000円）と同額にする。

2022年1月の事業部会（林の日）に提案し、意見交換を行う。賛同意見が多い場合は2022年度からの森林ふれあい推進イベントから適用する。

(3) 森林ふれあい推進事業 実施マニュアルについて説明とお願い（脇本）

1. 2022年度用については、FIT内担当、高尾森林ふれあい推進センターの新年度組織、1月、2月の事業部会での検討結果を踏まえて、更新する。（事業部会MLでお知らせ）
2. イベント実施後の実施報告書へのFIT会員の名前はフルネームで記述して下さい。理由は森林センターに報告する必要があるからです。
3. 実施報告書への会計実績はマニュアルの例題に添って記入して下さい。理由は森林センターでフォーマットが決まっているからです。
4. イベントへの参加者名簿もマニュアルの例題（フォーマット）に添って記入して下さい。皆さんがいろいろな書式で記入しているために大変な手間を掛けて手直しをしています。
5. イベントの写真は森林センターのHP用に提出しています。3枚で計10メガを目途として下さい。

6. 活動計画書や実施報告書、チラシ等を前任者のコピーで記載する場合はチェックを実施して下さい。

7. 実施マニュアルに必ず目を通して下さい。

(4) 2021 年度 森林ふれあい推進事業イベントの説明（各イベントの主幹事）

（場所表記の表現を統一）

・高尾山山頂 ・ケーブル高尾山駅 ケーブル清滝駅 など

①「春の香りに誘われて」スマレやフタバアオイがひっそり咲く日影沢へ・・・計画書通り実施

②三山踏破（陣馬山・景信山・高尾山）・・・解散：ケーブル高尾山駅 16時50分

③風薫る景信山・小仏城山を経て相模湖へ・・・計画書通り実施

④セッコクと初夏の草花を訪ねて・・・計画書通り実施

⑤初夏の奥高尾 眺望を楽しむ林道ハイキング・・・計画書通り実施

⑥高尾山 初夏の親子自然観察会・・・

問い合わせ先のメールアドレス fitoyako@gmail.com は2/12（土）説明会時に確認

⑦高尾山の樹木を楽しむハイキング・・・計画書通り実施

⑧小下沢の溪流ジャブジャブ歩き・・・計画書通り実施

⑨大垂水峠から♪秋の花を探そう＊爽やかハイキング・・・計画書通り実施

⑩高尾山の隠れた魅力、林道歩きを楽しむ・・・問い合わせ先 古谷一祐

⑪高尾山 秋の親子自然観察会・・・

問い合わせ先のメールアドレス fitoyako@gmail.com は2/12（土）説明会時に確認

⑫高尾山の寺社林を歩いて四国遍路を体感～八十八大師・空海像巡り～・・・

問い合わせ先メールアドレス yokoi-ys@sj9.so-net.ne.jp

⑬晩秋の高尾山 色づいた木々やムササビの飛翔を観察するハイキング・・・

解散：ケーブル清滝駅 18時30分

⑭奥高尾 初冬の眺望を楽しむハイキング・・・計画書通り実施

⑮もう一つの高尾・南高尾山稜を訪ねる・・・計画書通り実施

⑯氷の華「シモバシラ」と富士山の展望を楽しむハイキング・・・

コース名：もみじ台北側まき道 富士見台園地

⑰相模湖から小仏城山を経て高尾山へハイキング・・・イベント名 ～高尾山へハイキング

⑱魅力満載・冬の高尾山を歩く・・・計画書通り実施

⑲春の健康ハイキング～北高尾の森で春を探そう～・・・

コース追加：梅の里バス停 解散：小下沢梅林前

⑳カタクリ・シュンラン・ベニシダレザクラを訪ねる春風ハイキング・・・計画書通り実施

21 高尾山 春の親子自然観察会・・・ 解散：林野庁慰霊碑前広場 15時00分

問い合わせ先のメールアドレス fitoyako@gmail.com は2/12（土）説明会時に確認

22 特別企画 国民の祝日「山の日」制定記念 まるごと！高尾山 GREEN CLEAN 作戦・・・

実施日：8月11日（木・祝） 申込締切日：7月28日（木）

<申込方法> 次の2行 削除

なお高尾森林ふれあい推進センターHPからもご覧になれます。

<https://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>